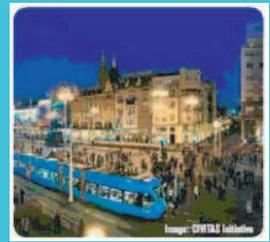


ヨーロッパモビリティウィーク & カーフリーデー

実施状況報告 2012

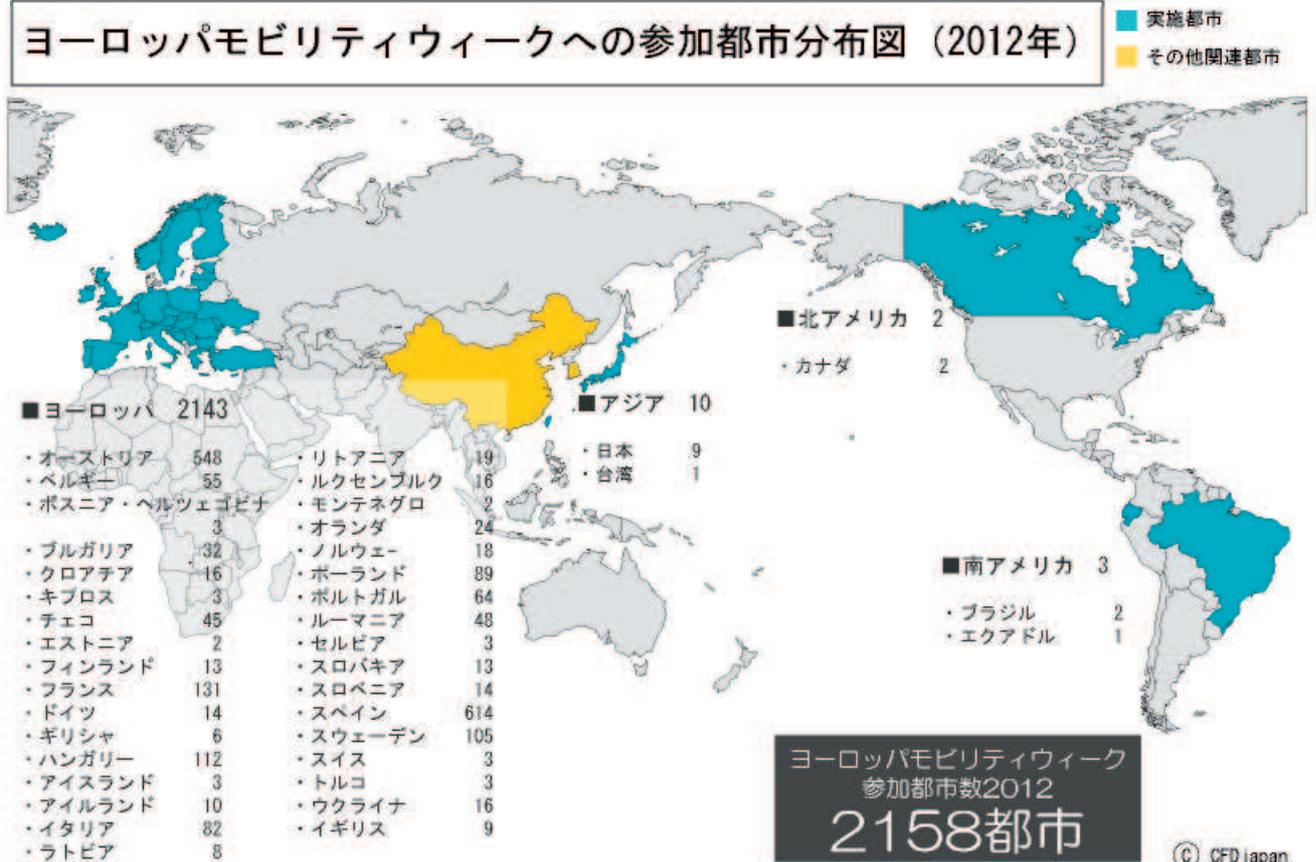


ザグレブ市（クロアチア）
ヨーロッパモビリティウィーク
アワード2012受賞

写真：European Mobility Week公式HPより抜粋

2012年のテーマ
「Moving in the right direction（あるべき方向に向かおう）」

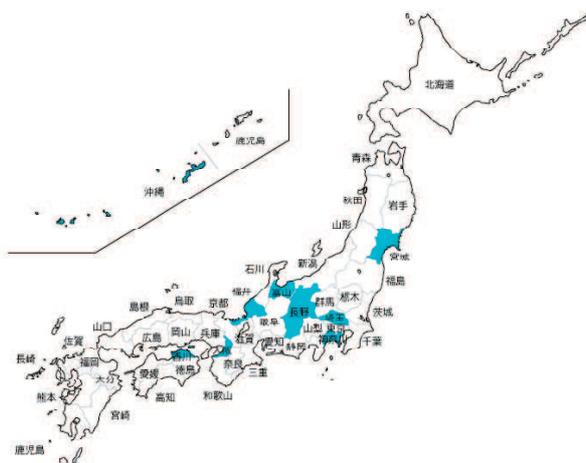
ヨーロッパモビリティウィークへの参加都市分布図（2012年）



日本からも 10 都市が参加しました!

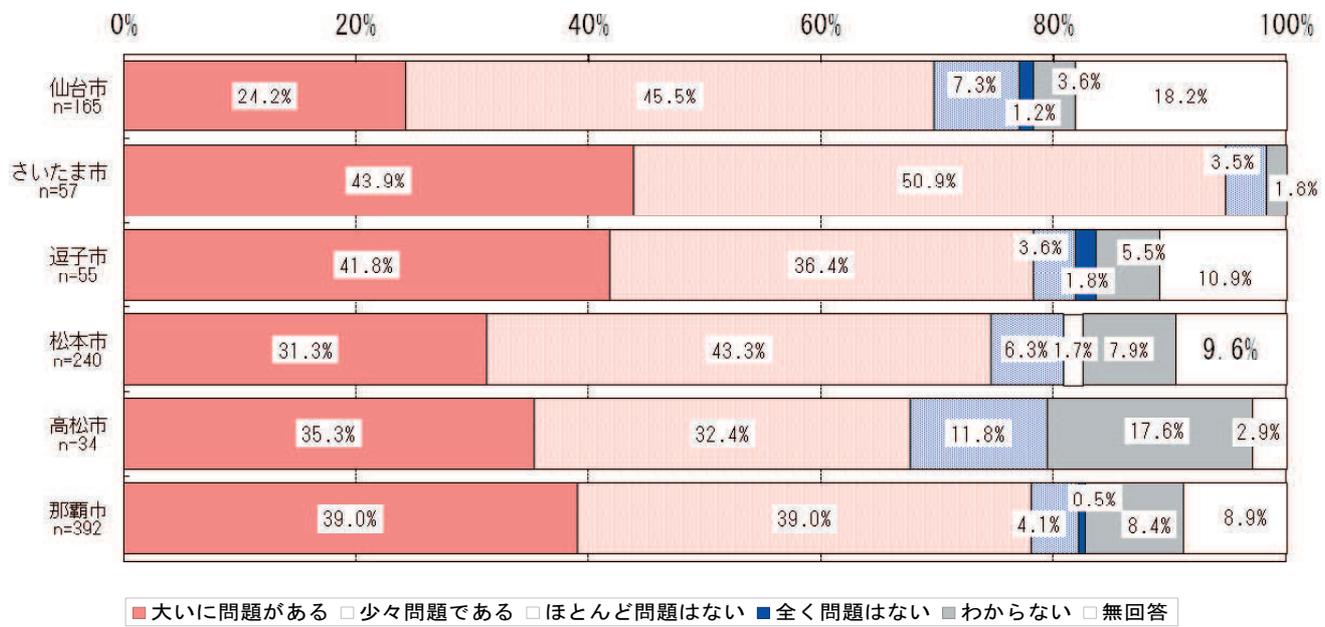
EMW & CFD 2012 参加都市と実施形態の概要

	主催団体	都市名	主催	
			行政	市民
1	交通を考える研究会	仙台市		●
2	さいたまカーフリーデー実行委員会	さいたま市	●	
3	NPO 法人横浜カーフリーデー実行委員会	横浜市		●
4	歩行者と自転車のまちを考える会	逗子市		●
5	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	松本市	●	●
6	NPO 法人GPネットワーク	富山市		●
7	カーフリーデーふくい実行委員会	福井市		●
8	自転車文化タウンづくりの会	大阪市		●
9	カーフリーデー高松推進協議会	高松市	●	
10	なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会	那覇市	●	●



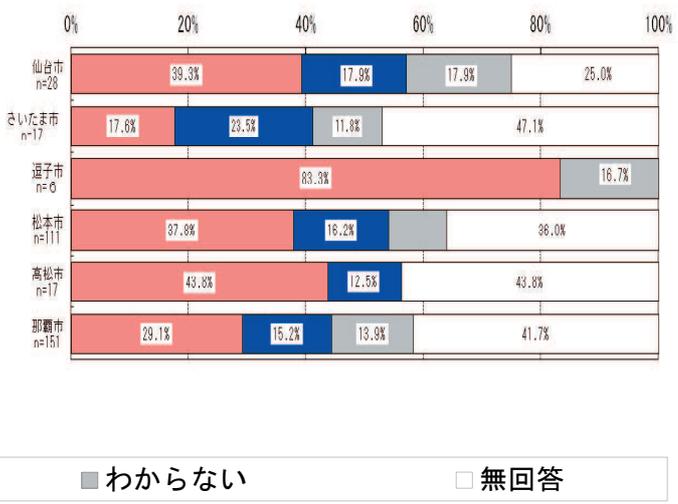
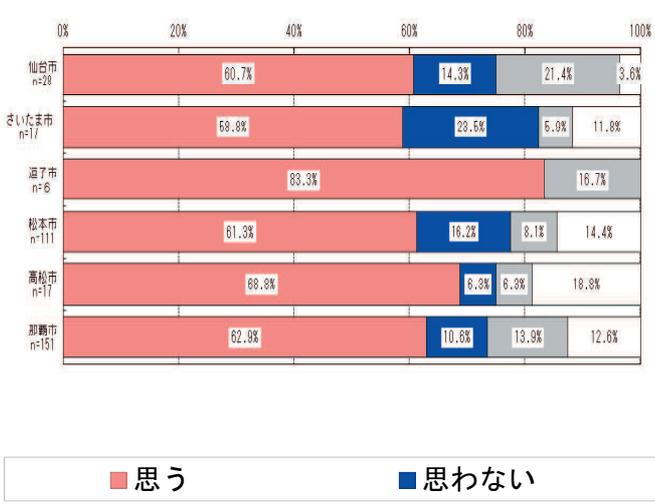
日本では、2011年に引き続き、2012年も10都市の参加都市がありました。それぞれの地域での活動の広がりにより、カーフリーデーが徐々に広まりつつあります。この取組が、持続可能な都市交通政策の発展に向けた、市民の意識変革に寄与するような活動としても普及していくために、市民意向等を把握しながら進めていきたいと思ひます。

●自動車交通は中心市街地にとって問題だと思いますか？



●公共交通の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思ひますか？
(自動車利用者からの回答)

●自転車の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思ひますか？
(自動車利用者からの回答)



【カーフリーデーアンケート2012】

実施都市：上記6都市

調査日：各都市カーフリーデーイベント実施日

※その他アンケート結果に関しては、カーフリーデージャパンまでお問い合わせ下さい

●仙台市●

実施主体：交通を考える研究会（市民団体）

モビリティウィーク（9/16-22）

9/16-22 カーフリーデー、公共交通利用促進、
（～30）環境啓発などのパネル展示

期間外： モビリティウィーク関連企画実施
9/15 「交通フェスタ 2012」への出展

宮城県仙台市。今年で3年目です。

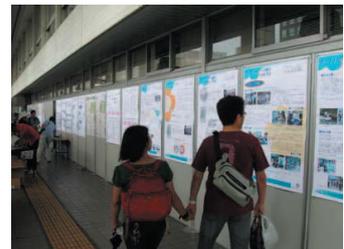
仙台市は、昨年まで仙台市が主催で実施してきましたが、今年から、市民団体「交通を考える研究会」による実施となりました。そのため、モビリティウィーク期間中では、啓発活動に力が入られ、市民活動サポートセンターにおいて、モビリティウィーク&カーフリーデー、3.11 震災での仙台中心部の交通状況を踏まえたクルマ利用抑制へのメッセージ、仙台駅前からの初心者むけ路線バス案内、自転車の歩道通行のルールなどを紹介するパネル展示を行ないました。

また、関連イベントとして、9/15 に関催された仙台市主催の「交通フェスタ 2012」に出展し、モビリティウィーク&カーフリーデーのPRや、「仙台駅前からの路線バス便利帳」（バス使い冊子）の配布、自転車のルールクイズコーナーなどが行われ、公共交通の利用促進が図られました。

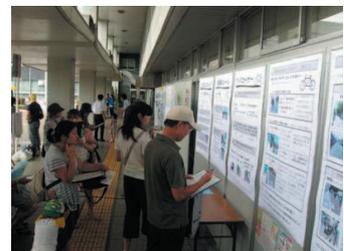
チラシ・写真提供：交通を考える研究会



「交通フェスタ 2012」出展の様子



EMW&CFD パネル展示の様子



自転車のルールに関するクイズコーナーの様子

●さいたま市●

市民向けアピール賞！
カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：さいたまカーフリーデー実行委員会

さいたまカーフリーデー
未来につながるまちづくり 交通からエコライフを始めよう！

平成24年 9月22日・23日
大宮駅西口 周辺公園、周辺道路
10:00～16:00

SMILE BICYCLE TOUR 2012
スマイル バイシクル ツアー

9/21(日) ノーマイカーデー

22日(祝)・23日(日)東日本大震災復興支援に関する取り組みを実施します。

モビリティウィーク（9/16-22）

9/16-22 ポスター掲示・チラシ配布・パネル展示
9/20 バスの日
9/21 ノーマイカーデー
9/22・23 カーフリーデー（23日は雨天中止）

埼玉県さいたま市。今年で6回目の参加です。

今年は、昨年同様、カーフリーデー二日間（22.23日）の実施が予定されていましたが、あいにくの雨天により、22日のみとなりました。当日は、大宮駅西口周辺道路をカーフリーエリアとし、CFDパネル展示、CFDアンケート実施、参加団体の展示、ステージ、会場周辺の通行規制、無料シャトルバスの運行などがおこなわれ、クルマの使い方を見直す機会が提供されました。

鐘塚公園会場の様子



「オープンカフェ」さいたま市 カーフリーデーベストショット賞！



自転車乗り方教室の様子

チラシ提供：さいたまカーフリーデー実行委員会

横浜市

イベント・プロジェクト賞!

実施主体：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会
(様々な団体・企業・個人による市民団体)

モビリティウィーク (9/16-22)

9/22 カーフリーデー



神奈川県横浜市(対象地区：関内) 今年で9回目の参加です。カーフリーデー(22日)では、例年通り、横浜公園での環境・交通・まちづくりに関する展示・イベント、日本大通りの車両通行止めが行われましたが、今年は、新たに、カーフリーエリアを象の鼻パークまで拡張し、自転車に関するイベント(電動アシスト自転車の試乗会等)も実施されました。さらには、今年初の試みとして、横浜の港や運河を利用した水上交通に注目し、地元の運河沿いの商店街や観光船、船舶関係企業と協力し、象の鼻パークで展示を行いました。また、東京海洋大学の電池推進船「らいちょう」の試乗会も行うなど、水上交通による地域の活性化などがアピールされました。



カーフリーエリアの様子



カーフリーエリアの様子



象の鼻パーク会場

(水上交通に注目したとりくみ)

チラシ提供：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会

逗子市

実施主体：歩行者と自転車のまちを考える会
(市民団体)

モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 市内掲示板でのポスター掲示
9/22 カーフリーデー



神奈川県逗子市。今年で4回目の参加です。昨年に引き続き、カーフリーデー(22日)には、JR逗子駅前広場で、「まちを歩こう」と題し、CFDパネル展示や交通ルールのPR、アンケートを実施しました。駅前の3つの商店街と連携し、路上駐車の問題や自転車通行ルールなどの商店街の交通についてのアンケートに回答してもらったり、商店街にちりばめられたクイズに回答してもらうことで、より商店街やまちの楽しさを市民のみなさんに気づいてもらいました。

EMW&CFDパネル展示の様子



商店街ラリーの受付の様子



チラシ提供：歩行者と自転車のまちを考える会

●松本市●

まちづくり貢献賞！
カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：松本市ノーマイカーデー推進市民会議
(行政支援の市民団体)



「歩行者と公共交通機関が共存する大名町通り」
真田敬晴さん
カーフリーデーベストショット賞！



カーフリーエリアの様子



ミニSLの様子 (縄手通り)



モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/19 「ノーマイカーデー街頭キャンペーン」チラシ配布
- 9/21 「ノーマイカー通勤統一実施日」各企業による統一実施・検証
- 9/22 カーフリーデー
- 9/1-30 モビリティウィーク&カーフリーデーの啓発パネル展示@松本駅構内等市内各所

長野県松本市。今年は、9回目の参加です。カーフリーデー（22日）には、昨年と同様、松本城前の大名町通りと周辺の商店街の計4本の道路で、カーフリーエリアが実現しました。さらに今年は、交通社会実験も同時に行われ、大名町通りは、片側一車線が歩行者専用、もう片側一車線がバス・自転車、緊急車両のみの通行レーンとなり、オープンカフェ、各種イベントのほか、電気自動車・電動アシスタント自転車、ソーラーカー・おもしろ自転車などの試乗が行われ、大勢の市民で賑わいました。また、松本のまちを知る湧水巡りも実施されました。モビリティウィーク期間中には、松本駅自由通路でのパネル展示や、自動車ドライバーにむけた街頭キャンペーン、地元企業との協力でマイカーデー統一実施を行いました。

チラシ・写真提供：松本市ノーマイカーデー推進市民会議

●富山市●

主催：NPO法人GPネットワーク（市民団体）

モビリティウィークとやま2012
Moving in the right direction あるべき方向に向かう！



9/18~9/23 終日 パネル展示 @富山国降会議場
9/18 通勤時間帯 駐車場キャンペーン @市内中心部の有料駐車場付近
9/21 通勤時間帯 「バイクツーワーク2012」@総曲輪フェリス前
9/22,9/23 終日 シクロシティの試乗&出張登録@グランドプラザ、大手モール

富山県富山市。今年初参加です。富山市では、NPO法人GPネットワークの皆さんがモビリティウィークを実施しました。期間中には、CFDパネル展示にはじまり、通勤時間帯での駐車場啓発キャンペーン（18日）や「バイクツーワーク2012」（19日）を実施し、過度なクルマ利用の見直しや自転車通勤をサポートする取り組みを行いました。また、22、23日では、富山市のコミュニティバイク「シクロシティ」の試乗や出張登録を実施し、環境や人に優しい自転車利用の促進を図りました。



9/21 バイクツーワーク 2012 参加の様子



モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/18-23 CFD パネル展示
- 9/18 駐車場キャンペーンの実施
- 9/21 「バイクツーワーク 2012」への参加



チラシ・写真提供：NPO法人GPネットワーク

福井市

イベント・プロジェクト賞！
カーフリーデーベストショット賞！

主催：カーフリーデーふくい実行委員会
(市民団体主導)



公共交通利用者へお米のプレゼント



「児童館の子どもたちも、今日は主役」
松原光也さん

カーフリーデーベストショット賞！



福井県福井市。今年で6回目の参加です。

今年のカーフリーデー(9/22)は、久しぶりに、福井駅西口交通広場での開催となりました。地元の鉄道やバス会社等交通事業者の協力を得て、当日は、鉄道の子供用フリー切符を一律100円にし、路線バスの大人同伴子供運賃を100円とするなど、公共交通の利用促進を促されました。また、クルマ以外の移動手段での来場者には、代替交通を利用することで得られるCO2削減量、お米3合相当をプレゼントする等、ユニークな企画が好評でした。さらに、今年は、福井鉄道の新型車両デザインの投票コーナーを設置して、来場者の関心をひきました。また、今年は、福井市地域交通課によるイベント通貨の提供や、福井市環境課によるサイクルシェア(社会実験)のプレゼント、福井県県民安全課による自転車運転シミュレーターのプレゼントなど行政との協働も強化されました。

チラシ・写真提供：カーフリーデーふくい実行委員会

モビリティウィーク (9/16-22)

9/22 カーフリーデー

ミニ電車に乗ろう



大阪市

実施主体：自転車文化タウンづくりの会
(市民団体)



EMW&CFDパネル展示の様子



カーフリーデー
自転車アピール走行の様子



カーフリーデー
自転車アピール走行の様子

大阪府大阪市。今年初参加です。

自転車文化タウンづくりの会の皆さんがカーフリーデーを実施しました。カーフリーデー当日(22日)には、「御堂筋への自転車レーン設置を」「ちゃんと走ろう(自転車マナーの啓発)」をアピールしながら、参加者180名で自転車走行しました。中之島通りの一部では通行止めが行われ、多くの自転車利用者でにぎわいました。また、カーフリーデーを紹介するパネル展示や、自転車マナーの啓発、さまざまな自転車の魅力発信を行ないました。御堂筋では、自動車交通量が以前のピーク時の半分以下となり、自転車通行量は約7倍になっています。それに連れて自転車事故も増えており、歩行者も自転車も安心して通行できる環境づくりを自転車文化タウンづくりの会のみなさんは目指して頑張っています。

モビリティウィーク (9/16-22)

9/22 カーフリーデー

チラシ・写真提供：自転車文化タウンづくりの会

高松市

主催：カーフリーデー高松推進協議会
高松市

香川県高松市。今年で5回目の参加です。
カーフリーデー（17日）では、今年も、菊池寛通りと美術館通りの2本の道路が車両通行止めになり、カーフリーエリアが創出されました。
そこでは、おもしろ自転車・自転車シミュレーター体験、路上で落書きアート等、解放された道路空間を楽しみながら、クルマ優先社会の問題を考えるきっかけづくりが行われました。また、高松カーフリーデーは、カーフリーデーに訪れた利用者にはレンタサイクルを無料にしたり、商店街と連携して、期間中の商店街での買い物にはポイントを増加するなど、街全体で取り組まれています。



オープニングパレード



動物サイクル

モビリティウィーク (9/16-22)
9/17 カーフリーデー

チラシ・写真提供：カーフリーデー高松推進協議会

那覇市

特別賞！
カーフリーデーベストショット賞！

主催：なはモビリティウィーク & カーフリーデー実行委員会
(行政 + 市民団体共催)

沖縄県那覇市。今年で6回目の参加です。
那覇市では、平成21年に策定された「那覇市交通基本計画」にある「交通に対する意識改革」を図る重要な取り組みのひとつとして、モビリティウィーク&カーフリーデーが位置づけられています。
今年のモビリティウィークでは、昨年以上に啓発活動に力が入られ、「カーフリー宣言」の募集に対して7,223人の署名が集まりました。これには、モノレールとバスの共通乗車券（バスモノパス共通乗車券）を利用した公共交通利用促進調査時での同時募集や、モノレール一日乗車券の進呈、携帯端末からの応募可能などさまざまな工夫がなされました。カーフリーデー（22、23日）では、昨年同様、都市と交通パネル展や、なは市民協働大学、無料レンタサイクル、ゆいレール（モノレール）キャンペーン、電動バイク・電動アシスト自転車の展示試乗会、バスの使い方アドバイスコーナー、みどりのある歩道、小学生によるポスターコンクール、なはまちなかウォーク、自転車まちめぐりなど、多岐にわたって実施されました。

モビリティウィーク (9/16-22)
9/16-22 パネル展示
9/18,21 街頭キャンペーン
9/22,23 カーフリーデー

「マナーを守ってサイクリング！」金城聡さん
カーフリーデーベストショット賞！

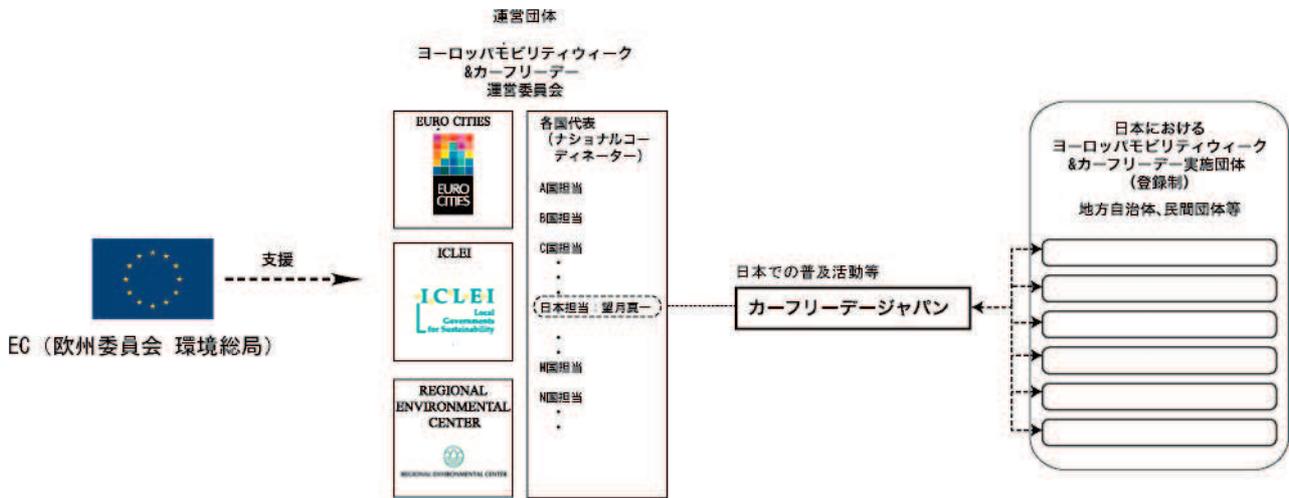


「くるまにたよりすぎないなはのまち」
ポスターコンクール入賞作品の展示

チラシ・写真提供：

なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの枠組み】



※一般社団法人カーフリーデージャパンは、ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの日本での普及、啓発活動を担当する組織です

【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー 実施の目的】

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーは、環境問題を都市交通の面から対処していくため、また街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうというものです。

持続可能な都市交通に向けたプロジェクトであり、単なるイベントの実施でもなければ、社会実験でもありません。

車優先社会から、公共交通や自転車を中心とした歩行者中心の暮らしづくりをめざし、より多くの人に、車のあり方について考えてもらいます。その上で、各都市がめざすまちづくりに向けての、新しい施策を開始する機会となるのです。

社会啓発

- ・ 車と地球環境問題
- ・ 車と都市交通
- ・ 車と都市文化
- ・ カーフリー空間の体験

を考える

新しい施策の開始

- ・ 市民への周知
- ・ 新しいシステムの紹介
- ・ 新施策のスタート

の機会とする

お問い合わせはカーフリーデージャパンまで

一般社団法人カーフリーデージャパン
ヨーロッパカーフリーデー日本担当コーディネーター 望月真一
東京都千代田区六番町6-20-304 〒102-0085
tel.03-3234-1765/fax.03-3234-1748
cfdjapan@cfdjapan.org
http://www.cfdjapan.org

